

事業所名

児童発達支援 ぱすてる

支援プログラム (参考様式)

作成日

7年

2月

10日

法人(事業所)理念		北の地の光とならん～真心・感謝・安泰					
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもに寄り添い、環境を整え、受容共感し愛情をもって励まします ・子どもひとりひとりに適正な期待値をもって、正しい行動を教え、心から励まします ・職員同士で互いに、寄り添う、お世話をする、受容共感、愛情を持って励まし、報告・連絡・相談をします ・ご家族と子どもの成長を共有します ・学校、市町村、児童相談所等、関係機関と密に連携します ・場面に応じた適応行動を伝え、実際の場面を想定した練習を繰り返し、できたときにはすぐに褒め社会スキルの獲得を目指します 					
営業時間		9時	0分	12時	0分	送迎実施の有無	あり <input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/>
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・来所時、手洗い、うがい、検温を行い、健康状態を把握します。小さなサインから心身の異変に気づけるよう、観察を行います。登降所時の身辺処理(靴の用意や着脱、荷物の整理など)を利用児に合わせ実施し、習慣化出来るように支援します。 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・正しい姿勢の保ち方を身に付け、様々な身体の感覚や感触を刺激し、運動機能、バランス感覚、力の強弱、距離感などの発達を促します。 ・サーキット活動を定期的に行い、身体の動かし方を練習していきます。 ・ホールや地域の公園、広場を活用し、遊具遊びの提供、鬼ごっこ遊び、散歩などを通し、運動を取り入れます。また、感覚過敏・鈍麻のある子にも合わせ、過ごしやすい環境調整を行いながら支援します。 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・順番や役割、遊びのルール、感情のコントロールなど社会生活に適応するために必要な社会スキルの練習、獲得を支援します。 ・絵カードなどを用いて、物の理解を促します。 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・社会スキルの練習を行い、将来必要なスキルの獲得を行います。話す・聞く・触れるなどのコミュニケーションを通して、人との関係を意識し、身近な人との信頼関係を構築していきます。その信頼関係をベースに周囲の人や友だちと安定した関係を形成するための支援を行います。 ・絵カード、スケジュール等を活用し、意思表示、コミュニケーションを図れるよう支援をします。 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な信頼関係を持つことができるように寄り添い、安心できる場を提供します。他者からの働き掛けや場に応じた適切な行動ができるように支援します。(自由遊び、友だち関係、ソーシャルスキルトレーニング) ・遊びや活動を通して社会性を身に付け、集団活動に参加できるよう支援します。 					
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者面談を実施し、お子さんの発達状況や課題を整理し、相談援助を行います。 ・希望のあるご家庭には、ペアレントトレーニングの学習会を行います。 				移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所、子ども園との密な連携を図ります。 ・就学予定先の学校との情報交換を行い、お子さんの様子や関わり方について情報共有を行い、共通した支援を行えるようにします。 ・子どもとご家族のニーズを確認し、子どものペースに合わせて、移行先と連携します。 	

<p>地域支援・地域連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・町の保健師と連携を図り、地域のお子さんのニーズを把握します。 ・乳幼児健診では、保護者の困り感を聞き、必要に応じて、ぱすてるの情報提供をさせていただきます。 ・保育所、子ども園、遠軽母子通園センターと情報交換会を実施し、双方の様子の情報交換、共通目標を設定します。 ・必要に応じてケース会議に参加します。 ・相談支援事業所との連携をします。 ・病院との連携を行い、助言を支援に活かします。 ・町内施設にて作品展示を行い、地域住民に活動や取り組みを知って頂きます。 	<p>職員の質の向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に資料を用いて、日頃の支援方法や業務を振り返り、評価を行い、支援の質向上を目指します。 ・社会スキルを基盤とした子育て支援プログラムの受講。（月に1回） ・法人内虐待防止研修（年1回） ・職員研修（研修会の企画、他事業所見学等）
<p>主な行事等</p>	<p>スキル達成のお祝い会、避難訓練、お誕生日会、ぱすてる祭、ハロウィン仮装パーティー、クリスマス会、節分行事、卒園・進級お祝い会、1年お疲れ様会</p>		